

優しい春の光を浴びて登園する子供たちの足取りが元気に弾んでいます。花も小鳥たちも笑ったり歌ったりしながら、子供たちの園生活を応援しているようです。たくさんの方々に支えられ、無事に令和6年度を終えることができました。改めてお礼を申し上げます。子供たちの声に囲まれて過ごせる事に感謝し、令和7年度も明るく・元気にスタートしましょう。

保育園は新しい年度の春の空気の中にすっぱりといます。昨年度まで積み重ねてきた成果を土台として、今年度は、子ども同士の関わり（我慢する心・コミュニケーション・協調性・思いやり）を育てる保育にも力点を置きながら、より充実した保育活動を展開したいと考えております。

この1年も、お家の皆様からいただくご理解とご協力を勇気として、また、子どもたちの成長を希望として、職員が一つになり保育活動をしていきますので、よろしくお願いいたします。



- 0歳児・・・まず抱こう。ひとりひとりにあった生活リズムで、機嫌良く生活する。
- 1歳児・・・泣かないで登園する。
- 2歳児・・・新しい環境に少しずつ慣れて、安心して生活する。
- 3歳児・・・喜んで登園し、遊びを楽しもう。
- 4歳児・・・進級した喜びを味わい、園生活を楽しもう。
- 5歳児・・・年長になった喜びを味わい、自信をもって行動しよう。



4月の仏教目標

合掌聞法（がっしょうもんぼう）…入園・進級を喜び、園生活に親しもう

いろいろな行事で献香献花の時、子どもたちは合掌します。戸惑う大人たちとちがい、素直に手を合わせる子どもの姿にはいつも感動させられます。この日から毎日、合掌の生活がはじまります。期待と不安がいりまじった入園の時期ですが、まず個々の家庭の味をもった子どもたちをありのままの姿で迎え入れたいと思います。そして、手を握り合うところから始めたいと思います。

保育士の手、子ども同士の手、年少児と年長児の手、みんなが手を握り、心をつなぎ、一緒にいることの大切さを味わえるようなクラスづくり、環境づくりをしていきたいと思います。

～仏教保育とは「幼児の心」を育てる保育～

幼児の教育は、技術を身につけるような専門の教育ではなく、幼児の育つ心、人格をみがくことにあります。現代のようにいろいろなことが起こる世の中に少しでも清らかな心をもった子どもに育ってもらいたいとの願いをこめて、幼児の「心」を育てる努力をしているのが仏教保育です。

4月の行事予定

- 4日（金）入園式
- 7日（月）慣らし保育開始（2・3号児）
- 8日（火）1号認定児始業式
慣らし保育開始（1号認定児）
- 14日（月）普通保育開始（2・3号児）
- 15日（火）普通保育開始（1号認定児）
- 22日（火）英語教室（にじ・そら組）
- 23日（水）誕生会
- 25日（金）避難訓練

1号認定児 慣らし保育期間
4/8(火)～4/14(月)

2・3号認定児 慣らし保育期間
4/7(月)～4/11(金)

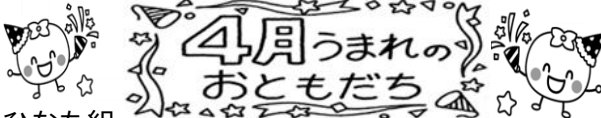
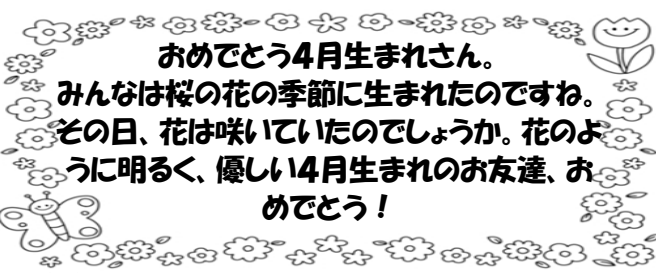
行事予定に変更があった場合は、掲示等でご連絡いたします。

毎朝チェック

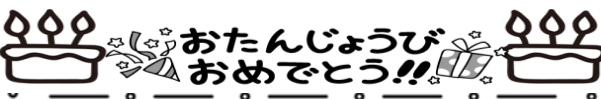
- 1日を楽しく過ごせるよう、朝の健康チェックをしましょう。
- ☐ 顔色はいいですか？
- ☐ すっきり目が覚めましたか？
- ☐ 体はだるくないですか？
- ☐ 食欲はありますか？
- ☐ 下痢や便秘はしていませんか？

おかしいと思ったら熱を測り、無理をせず休ませてください。

新年度をむかえ気持ちをあらたにし、子どもたちが将来に向けての望ましい人格形成が行われるよう職員一丸となり、自覚と責任をもち毎日を過ごしていきたいと思います。



- ひなた組
- 11日
- つき組
- 17日
- ほし組
- 11日
- 28日
- かぜ組
- 27日
- にじ組
- 3日
- 6日
- 14日
- 21日
- 22日
- そら組
- 2日
- 20日
- 22日
- 23日



ゆったりとした時間を・・・

4月は新しい生活の始まり。新しい保育室・新しい友達・新しい先生・新しいきまりなど、うれしさと緊張の毎日です。家では、お子さんの話を聞く時間をもって、気持ちがゆったりとなり、明日への意欲が持てるようにしてあげましょう。

♪歌のチカラ♪

子供たちは歌が大好き。そわそわと落ち着かない新年度でも保育者が歌い始めると、あら不思議。歌をじっと聞いたり、一緒に歌ったり、歌に耳を傾けながら自分の遊びに没頭したり。部屋の雰囲気や穏やかになり、心も安定していくように感じます。歌のチカラも生かしながら、安心できる居場所を作りたいと思います。